

焼津市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画（第11期ほほえみプラン21）策定支援業務委託に係る評価項目

番号	評価基準 大項目	評価基準 中項目	評価基準 小項目
1	提案書の内容	本市の第10期ほほえみプラン21（現行計画）に対する理解度	第10期ほほえみプラン21（現計画）の施策体系を理解し、本市の特徴及び課題を分析しているか。
			第10期ほほえみプラン21（現計画）を踏まえ、本市の新たな課題の検証、把握をしていく方法、考え等が示されているか。
2		各種調査の実施方法並びに計画策定に向けた論点・課題の整理及び抽出方法	市全域や圏域別の人口推計や要介護認定者数等、各種統計に基づいた情報や推計の整理が示されているか。
			効果的な調査の実施及び回収率の向上に向けた検討及び提案があるか。
			調査結果を基に論点・課題を洗い出し、施策の方向性や具体的施策を導くための方針が具体的に提案されているか。
3		認知症施策に関する提案	認知症施策に関する政策動向について最新の情報を把握するとともに、必要な施策の検討及び提案がある又は見込めるか。
4		第11期ほほえみプラン21策定に向けての支援	国が示している次期計画の策定方針等を十分に理解し、取り入れた提案であるか。
			国・県や近隣自治体などの高齢者福祉、介護保険、認知症施策に関する政策動向について最新の情報を常時把握し、都度提供できるか。
			本市の地域特性や関連計画等が把握され、市の実情に合う次の例のような観点を含めた提案となっているか。 （以下キーワード例） ・2040年問題 ・成年後見利用促進法 ・保健事業と介護予防の一体的実施 ・介護保険と生活支援の一体的推進 ・在宅医療介護推進事業 ・地域包括ケア「見える化」システムの活用 ・認知症基本法 ・認知症施策大綱 ・8050問題 ・介護人材の確保
			地域包括ケア「見える化システム」を効果的に活用し、国の制度改正や本市の実績（認定率、受給率、給付状況等）等を踏まえた的確なサービス見込み量推計を行うことができるか。
5	業務工程		スケジュール案が具体的かつ明確に提案されており、段取りが分かりやすく、無理・無駄はないか。
			スケジュール案の内容に作業内容の省力化などの工夫がされているか。
6	担当者の技能		予定されている担当者の経験（実績）及び能力は十分か。
7	業務実施体制・支援体制		組織体制、支援体制及び支援方法が具体的に提案されており、本市の要請や協議に対し、柔軟に対応する体制が取られているか。
8	業務実績		同種・類似事業（他市の計画策定等）の実績があるか。
9	プレゼンテーション	理解力・説明力・説得力	企画提案書の内容について、規定時間内で目的、構成等について、明確に分かりやすく説明できているか。
			質疑に対する回答は的確、簡潔明瞭か。
			計画策定に対する積極性があるか。自信があるように見えるか。
			担当者に知識、経験があるか、熱意が感じられるか。
11	自由提案		提案内容は、明確で分かりやすいか。
			提案内容は、実施可能であり、十分な効果が見込めるか。
12	法人の経営状況		
13	見積り		